

(様式第2号)

協働事業企画書

1 募集の種類	☐ 市民提案型（ ☐ 上限 20 万円コース ☐ 上限 50 万円コース） ☐ 行政提案型（事業企画：		
2 提案団体名			
3 事業の名称等	提案年度（初年度・2年目・3年目）		
4 事業の概要	① 解決したい課題または把握している市民ニーズ （この事業が必要である社会背景、地域課題、市民ニーズなど）		
	② 事業の目的 （何のためにこの事業を行うか）		
	③ 実施する事業の内容 （誰を対象に、どこで、何を、どんな手法で実施するか 等）		
	④ 事業の成果 （事業実施によりどのような成果が得られるか、具体的な成果指標 等）		
	⑤ 事業のスケジュール		
	事業予定期間： 年 月 ～ 年 月		

5 協働の必要性 及び役割分担等	① 協働で取り組む必要性 (団体単独でなく、市と協働で取り組むことが必要な理由)
	② 協働で取り組むことで得られる相乗効果・メリット (市と協働で実施することで、市民・団体・市にどのようなメリットがあるか)
	【市民】
	【団体】
	【市】
	③ 事業の役割分担の想定 (事業にかかわる各者の役割について具体的に記入)
	【団体の役割】
6 事業終了後の 次年度以降の 取組予定・成果 の活用	【市に期待する役割】
	【その他協力団体等の役割】
7 その他	(今年度の事業実施を経て次年度以降どのように取組を継続していくか、この事業により得られた成果をどのように活用していくか 等)
	(提案における創意工夫、アピールポイント、継続提案の場合の過去実績 等)